



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月1日

上場会社名 大日本住友製薬株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部
 コード番号 4506 URL <http://www.ds-pharma.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮武 健次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長 (氏名) 竹田 信生 TEL (06) 6203-1407

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	199,205	1.7	33,204	△ 2.8	33,259	△ 0.1	20,665	15.6
19年3月期第3四半期	195,873	12.9	34,170	39.8	33,298	42.3	17,873	45.0
19年3月期	261,213	—	45,554	—	43,181	—	22,605	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	51	99	—	—
19年3月期第3四半期	44	96	—	—
19年3月期	56	86	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	385,360	316,144	316,144	316,144	82.0	795	26	
19年3月期第3四半期	370,027	300,691	300,691	300,691	81.0	754	12	
19年3月期	382,535	306,012	306,012	306,012	79.8	767	52	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年3月期第3四半期	20,467	△ 50,070	△ 50,070	△ 50,070	△ 6,725	△ 6,725	45,464	
19年3月期第3四半期	25,114	△ 15,371	△ 15,371	△ 15,371	△ 7,391	△ 7,391	73,669	
19年3月期	37,871	△ 19,687	△ 19,687	△ 19,687	△ 7,780	△ 7,780	81,722	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	7 00	7 00	14 00
20年3月期	9 00	9 00	18 00
20年3月期(予想)			

3. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】

現時点において、平成19年11月7日に発表しました通期の業績予想は修正していません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無

(注) 詳細は、3ページ「【定性的情報・財務諸表等】3. その他」をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の予想は、発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

戦略 4 製品（高血圧症・狭心症治療薬「アムロジン」、消化管運動機能改善剤「ガスモチン」、末梢循環改善剤「プロレナール」、カルバペネム系抗生物質製剤「メロペン」）の販売は堅調に推移しました。また、輸出も増加しましたが、戦略製品以外の既存製品の販売減少や工業所有権収入の減少等もあり、売上高は前年同四半期比 1.7%の増収となりました。利益面につきましては、海外自社開発費用の増加や製品導入のための一時金の支払などにより研究開発費が増加したことから、営業利益は前年同四半期比 2.8%、経常利益は同 0.1%それぞれ減益となりました。また、当第 3 四半期には前年同四半期にあった特別損失の計上がなかったため、四半期純利益は前年同四半期比 15.6%の増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債および純資産に関する分析

・資産の部

関係会社向けに貸付を実施したことにより、現金及び預金ならびに有価証券が減少し、短期貸付金が増加しましたが、総資産全体では大きな変化はなく、前期末に比べ 28 億 25 百万円増加しました。

・負債の部

未払法人税等や賞与引当金の減少等により、前期末に比べ 73 億 6 百万円減少しました。

・純資産の部

純資産合計は 3,161 億 44 百万円となり、前期末に比べ 101 億 32 百万円増加しました。

なお、当第 3 四半期末の自己資本比率は 82.0%となり、前期末に比べ 2.2 ポイント上昇しました。

(2) キャッシュ・フローに関する分析

・営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益による増加が、法人税等の支払額等を上回り、204 億 67 百万円となりました。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

短期貸付金の増加および有形固定資産の取得による支出等により、△500 億 70 百万円となりました。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払等により、△67 億 25 百万円となりました。

上記に加え、連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額 70 百万円を加算した結果、現金及び現金同等物の当第 3 四半期末残高は、前期末に比べ 362 億 57 百万円減少し、454 億 64 百万円となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当四半期会計期間において重要な子会社の異動はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用については簡便な方法により計算しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当四半期会計期間において会計処理の方法の変更はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

期 間 科 目	平成19年3月期 第3四半期 (平成18年12月31日)		平成20年3月期 第3四半期 (A) (平成19年12月31日)		平成19年3月期 (B) (平成19年3月31日)		対前期末増減 (A-B) (△印は減少)
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流動資産	(370,027)	100.0	(385,360)	100.0	(382,535)	100.0	(2,825)
現金及び預金	223,256	60.3	241,384	62.6	234,313	61.3	7,071
受取手形及び売掛金	48,703		29,864		55,765		△ 25,900
有価証券	85,764		89,018		88,768		250
たな卸資産	27,479		17,598		27,962		△ 10,364
繰延税金資産	44,718		48,622		44,954		3,668
短期貸付金	10,542		11,404		10,442		961
その他	—		40,000		—		40,000
貸倒引当金	6,269		5,188		6,645		△ 1,456
固定資産	△ 221		△ 313		△ 225		△ 87
有形固定資産	146,771	39.7	143,976	37.4	148,221	38.7	△ 4,245
建物及び構築物	66,141	17.9	65,264	16.9	65,241	17.1	23
機械装置及び運搬具	37,975		36,481		37,436		△ 955
土地	12,286		10,536		11,292		△ 756
建設仮勘定	9,988		9,975		9,975		—
その他	1,254		3,833		1,945		1,888
無形固定資産	4,637		4,437		4,590		△ 153
投資その他の資産	6,130	1.7	6,014	1.6	6,702	1.7	△ 687
投資有価証券	74,499	20.1	72,696	18.9	76,277	19.9	△ 3,581
繰延税金資産	51,883		49,114		52,026		△ 2,911
その他	31		19		4		15
貸倒引当金	22,926		23,894		24,615		△ 721
資産合計	△ 342		△ 332		△ 368		36
資産合計	370,027	100.0	385,360	100.0	382,535	100.0	2,825

科 目	平成19年3月期 第3四半期 (平成18年12月31日)		平成20年3月期 第3四半期 (A) (平成19年12月31日)		平成19年3月期 (B) (平成19年3月31日)		対前期末増減 (A-B) (△印は減少)
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(負 債 の 部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流 動 負 債	(69,336)	18.7	(69,216)	18.0	(76,522)	20.0	(△ 7,306)
支払手形及び買掛金	50,248	13.6	55,118	14.3	56,038	14.6	△ 920
1年以内に返済予定の 長期借入金	17,784		17,951		18,036		△ 84
未払法人税等	—		4,600		—		4,600
賞与引当金	6,446		4,972		8,220		△ 3,247
返品調整引当金	4,107		4,189		8,036		△ 3,846
売上割戻引当金	125		129		121		7
訴訟関連費用引当金	511		599		490		109
そ の 他	—		1,010		1,010		—
固 定 負 債	21,274		21,666		20,124		1,541
長期借入金	19,087	5.1	14,097	3.7	20,484	5.4	△ 6,386
繰延税金負債	4,600		—		4,600		△ 4,600
繰延税金負債	474		815		2,093		△ 1,277
退職給付引当金	8,181		8,487		8,169		317
役員退職慰労引当金	48		33		51		△ 18
そ の 他	5,782		4,762		5,570		△ 808
(純 資 産 の 部)	(300,691)	81.3	(316,144)	82.0	(306,012)	80.0	(10,132)
株 主 資 本	282,561	76.4	301,582	78.3	287,262	75.1	14,319
資 本 金	22,400	6.1	22,400	5.8	22,400	5.9	—
資 本 剰 余 金	15,860	4.3	15,860	4.1	15,860	4.1	△ 0
利 益 剰 余 金	244,749	66.1	263,876	68.5	249,481	65.2	14,395
自 己 株 式	△ 449	△ 0.1	△ 554	△ 0.1	△ 479	△ 0.1	△ 75
評 価 ・ 換 算 差 額 等	17,219	4.6	14,480	3.7	17,827	4.7	△ 3,347
その他有価証券評価差額金	17,219	4.6	14,480	3.7	17,827	4.7	△ 3,347
少 数 株 主 持 分	911	0.3	81	0.0	921	0.2	△ 839
負 債 純 資 産 合 計	370,027	100.0	385,360	100.0	382,535	100.0	2,825

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

期 間 科 目	平成19年3月期 第3四半期 (A) 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日		平成20年3月期 第3四半期 (B) 自平成19年4月1日 至平成19年12月31日		増 減 (B-A) (△印は減少)		< 参 考 > 平成19年3月期 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売 上 高	195,873	100.0	199,205	100.0	3,331	1.7	261,213	100.0
売 上 原 価	73,880	37.7	74,030	37.2	150	0.2	99,337	38.0
売 上 総 利 益	121,992	62.3	125,174	62.8	3,181	2.6	161,875	62.0
返品調整引当金繰入額	11	0.0	7	0.0	△ 3		8	0.0
差引売上総利益	121,980	62.3	125,166	62.8	3,185	2.6	161,867	62.0
販売費及び一般管理費	87,810	44.9	91,961	46.1	4,151	4.7	116,312	44.6
営 業 利 益	34,170	17.4	33,204	16.7	△ 966	△ 2.8	45,554	17.4
営 業 外 収 益	1,491	0.8	2,539	1.3	1,047		1,887	0.7
営 業 外 費 用	2,364	1.2	2,484	1.3	120		4,261	1.6
経 常 利 益	33,298	17.0	33,259	16.7	△ 38	△ 0.1	43,181	16.5
特 別 損 失	3,549	1.8	—	—	△ 3,549		4,765	1.8
特 別 退 職 金	2,938		—				2,938	
退職給付制度改定 に伴う損失	611		—				611	
訴 訟 関 連 費 用	—		—				1,010	
固 定 資 産 減 損 損 失	—		—				205	
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	29,748	15.2	33,259	16.7	3,511	11.8	38,415	14.7
法 人 税 等	11,821	6.1	12,520	6.3	698		15,751	6.0
少 数 株 主 利 益	53	0.0	73	0.0	20		58	0.0
四半期(当期)純利益	17,873	9.1	20,665	10.4	2,791	15.6	22,605	8.7

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

平成19年3月期第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月31日残高	22,400	15,860	232,485	△ 329	270,415
四半期中の変動額					
剰余金の配当 (注)			△ 2,783		△ 2,783
剰余金の配当			△ 2,782		△ 2,782
取締役賞与 (注)			△ 42		△ 42
四半期純利益			17,873		17,873
自己株式の取得				△ 122	△ 122
自己株式の処分		0		2	3
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額 (純額)					
四半期中の変動額合計	—	0	12,264	△ 119	12,145
平成18年12月31日残高	22,400	15,860	244,749	△ 449	282,561

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月31日残高	17,348	17,348	869	288,633
四半期中の変動額				
剰余金の配当 (注)				△ 2,783
剰余金の配当				△ 2,782
取締役賞与 (注)				△ 42
四半期純利益				17,873
自己株式の取得				△ 122
自己株式の処分				3
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額 (純額)	△ 128	△ 128	41	△ 86
四半期中の変動額合計	△ 128	△ 128	41	12,058
平成18年12月31日残高	17,219	17,219	911	300,691

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

平成20年3月期第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月31日残高	22,400	15,860	249,481	△ 479	287,262
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 6,359		△ 6,359
四半期純利益			20,665		20,665
自己株式の取得				△ 91	△ 91
自己株式の処分		△ 0	△ 1	16	13
連結範囲の変更に伴う増加額			90		90
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額 (純額)					
四半期中の変動額合計	—	△ 0	14,395	△ 75	14,319
平成19年12月31日残高	22,400	15,860	263,876	△ 554	301,582

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月31日残高	17,827	17,827	921	306,012
四半期中の変動額				
剰余金の配当				△ 6,359
四半期純利益				20,665
自己株式の取得				△ 91
自己株式の処分				13
連結範囲の変更に伴う増加額				90
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額 (純額)	△ 3,347	△ 3,347	△ 839	△ 4,186
四半期中の変動額合計	△ 3,347	△ 3,347	△ 839	10,132
平成19年12月31日残高	14,480	14,480	81	316,144

＜参 考＞

平成19年3月期（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	百万円 22,400	百万円 15,860	百万円 232,485	百万円 △ 329	百万円 270,415
当期中の変動額					
剰余金の配当（注）			△ 2,783		△ 2,783
剰余金の配当			△ 2,782		△ 2,782
取締役賞与（注）			△ 42		△ 42
当期純利益			22,605		22,605
自己株式の取得				△ 154	△ 154
自己株式の処分		0		4	5
株主資本以外の項目の 当期中の変動額（純額）					
当期中の変動額合計	—	0	16,996	△ 149	16,846
平成19年3月31日残高	22,400	15,860	249,481	△ 479	287,262

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	百万円 17,348	百万円 17,348	百万円 869	百万円 288,633
当期中の変動額				
剰余金の配当（注）				△ 2,783
剰余金の配当				△ 2,782
取締役賞与（注）				△ 42
当期純利益				22,605
自己株式の取得				△ 154
自己株式の処分				5
株主資本以外の項目の 当期中の変動額（純額）	479	479	52	531
当期中の変動額合計	479	479	52	17,378
平成19年3月31日残高	17,827	17,827	921	306,012

（注）平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区 分	期 間	平成19年3月期 第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	平成20年3月期 第3四半期 自平成19年4月1日 至平成19年12月31日	< 参 考 > 平成19年3月期 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
		金 額	金 額	金 額
		百万円	百万円	百万円
税金等調整前四半期（当期）純利益		29,748	33,259	38,415
減価償却費		8,869	8,773	12,008
退職給付引当金の増減額		△ 3,264	△ 814	△ 3,908
受取利息及び受取配当金		△ 778	△ 1,281	△ 986
支払利息		79	95	108
売上債権の増減額		28,739	△ 256	25,735
たな卸資産の増減額		△ 602	△ 2,201	△ 837
仕入債務の増減額		△ 20,909	719	△ 20,657
その他		△ 4,860	△ 3,312	△ 683
小 計		37,020	34,981	49,192
利息及び配当金の受取額		783	1,130	968
利息の支払額		△ 29	△ 34	△ 52
法人税等の支払額		△ 12,660	△ 15,609	△ 12,236
営業活動によるキャッシュ・フロー		25,114	20,467	37,871
定期預金等の預入による支出		△ 6,000	△ 3,000	△ 7,000
定期預金等の払戻による収入		1,000	4,000	2,000
有価証券の取得による支出		△ 1,016	—	△ 1,016
有価証券の売却による収入		500	1,000	1,000
有形固定資産の取得による支出		△ 5,628	△ 5,022	△ 7,410
無形固定資産の取得による支出		—	△ 2,208	△ 2,346
投資有価証券の取得による支出		△ 2,258	△ 4,471	△ 5,259
長期貸付金の回収による収入		920	—	934
短期貸付金純増減額		201	△ 40,000	△ 500
その他		△ 3,090	△ 366	△ 89
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 15,371	△ 50,070	△ 19,687
短期借入金純増減額		△ 1,032	△ 300	△ 1,370
長期借入金の返済による支出		△ 675	—	△ 688
自己株式の増減額		△ 119	△ 77	△ 149
配当金の支払額		△ 5,556	△ 6,341	△ 5,565
少数株主への配当金の支払額		△ 7	△ 7	△ 7
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 7,391	△ 6,725	△ 7,780
現金及び現金同等物の増減額		2,350	△ 36,328	10,403
現金及び現金同等物の期首残高		71,318	81,722	71,318
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額		—	70	—
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高		73,669	45,464	81,722

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

平成19年3月期第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日) (単位：百万円)

	医薬品	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	154,315	41,558	195,873	—	195,873
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	154,315	41,558	195,873	—	195,873
営業費用	121,147	40,555	161,702	—	161,702
営業利益	33,168	1,002	34,170	—	34,170

平成20年3月期第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日) (単位：百万円)

	医薬品	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	157,632	41,572	199,205	—	199,205
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	157,632	41,572	199,205	—	199,205
営業費用	125,363	40,637	166,000	—	166,000
営業利益	32,269	935	33,204	—	33,204

< 参考 >

平成19年3月期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) (単位：百万円)

	医薬品	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	206,259	54,953	261,213	—	261,213
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	206,259	54,953	261,213	—	261,213
営業費用	161,856	53,801	215,658	—	215,658
営業利益	44,402	1,151	45,554	—	45,554

(注) 1 事業区分は、製品の種類と当社グループの内部管理上の事業区分に基づいて「医薬品」及び「その他」にセグメンテーションしております。

2 各事業の主な製商品

事業区分	主な製商品
医薬品	医療用医薬品
その他	動物用医薬品、飼料・飼料添加物、食品添加物、診断用薬等

〔所在地別セグメント情報〕

在外連結子会社及び重要な在外支店がありませんので、記載していません。

〔海外売上高〕

平成20年3月期第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位：百万円)

海外売上高	15,281
連結売上高	199,205
連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	7.7

(注) 海外売上高について開示することがより適切であると判断されたため、当期より記載しております。

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期業績 補足資料

本資料の数字は四捨五入で表示しています。四捨五入のため、合計数字に差異が生じる場合があります。

I. 連結損益の状況

1. 損益計算書項目

(億円)

	19年3月期	20年3月期		
	第3四半期	第3四半期	増減額	増減率%
売上高	1,959	1,992	33	1.7
海外売上高	140	153	12	8.8
売上原価	739	740	1	0.2
売上総利益	1,220	1,252	32	2.6
販売費及び一般管理費	878	920	42	4.7
人件費	241	242	1	0.3
広告宣伝費	34	41	7	21.6
販売促進費	70	70	△ 0	△ 0.5
その他	221	228	8	3.6
販売費・一般管理費	566	582	16	2.8
研究開発費	312	338	26	8.3
営業利益	342	332	△ 10	△ 2.8
営業外収益	15	25	10	
営業外費用	24	25	1	
経常利益	333	333	△ 0	△ 0.1
特別損失	35	—	△ 35	
特別退職金	29	—	△ 29	
退職給付制度改定に伴う損失	6	—	△ 6	
税金等調整前四半期純利益	297	333	35	11.8
法人税等	118	125	7	
少数株主利益	1	1	0	
四半期純利益	179	207	28	15.6

(増収要因)
 ・戦略4製品の堅調な推移
 ・輸出の増加
 (減収要因)
 ・物流拠点、システム統合による前期末前倒し出荷の影響
 ・戦略4製品以外の既存製品の売上減少
 ・工業所有権収入の減少

・利益貢献度の高い戦略4製品の売上増加により売上原価率改善(37.7%→37.2%)

・企業認知度向上のためのテレビコマーシャル他

・海外臨床開発費用、製品導入のための一時金が増加

・受取利息、受取配当金の増加等

(注) 売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて記載しております。

1株当たり四半期純利益 44 円 96銭 51円99 銭

(参考)通期業績

(億円)

	平成19年 3月期	平成20年3月期予想		
			増減額	増減率%
売上高	2,612	2,670	58	2.2
売上原価	993	1,003	10	1.0
販売費及び一般管理費	1,163	1,257	94	8.1
販売費・一般管理費	754	787	33	4.3
研究開発費	409	470	61	15.0
営業利益	456	410	△ 46	△ 10.0
経常利益	432	402	△ 30	△ 6.9
当期純利益	226	247	21	9.3

(注)昨年11月に公表した業績予想は変更しておりません。

2. 設備投資及び減価償却費の状況

(億円)

	19年3月期	20年3月期	増減額	平成19年	平成20年
	第3四半期	第3四半期		3月期	3月期(予)
設備投資額(無形固定資産を含む)	66	77	11	95	180
減価償却実施額	84	82	△ 1	113	113

・平成20年3月期の主な設備投資

鈴鹿工場 新固形製剤棟の建設 100億円(総予算 100億円、平成19年12月竣工)

総合研究所 西棟動物室改修工事 4.5億円(総予算 5.5億円、平成20年9月完成予定)

3. 事業の種類別セグメント情報

(億円)

	平成19年3月期			平成20年3月期			平成19年3月期			平成20年3月期(予)		
	医薬品	その他	計	医薬品	その他	計	医薬品	その他	計	医薬品	その他	計
売上高	1,543	416	1,959	1,576	416	1,992	2,063	550	2,612	2,100	570	2,670
営業利益	332	10	342	323	9	332	444	12	456			

4. 主要製品の販売状況

国内売上高

(リベート控除前、億円)

品目 [薬効]	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	平成19年3月期	平成20年3月期 予想
アムロジーン [高血圧症・狭心症治療薬]	454	501	592	660
ガスモチン [消化管運動機能改善剤]	143	153	185	200
メロペン [カルバペネム系抗生物質製剤]	110	115	143	150
プロレナール [末梢循環改善剤]	106	113	138	150
エバステル [持続性抗アレルギー剤]	70	66	114	110
スミフェロン [天然型インターフェロン-α製剤]	50	48	64	61
グロウジェクト [ヒト成長ホルモン製剤]	36	33	48	49
ドプルス [ノルエピネフリン作動性 神経機能改善剤]	35	33	45	40
キュバール [吸入ステロイド喘息治療剤]	35	34	48	45
グリミクロン [経口血糖降下剤]	34	31	44	41
エクセグラン [抗てんかん剤]	28	28	36	35
タガメット [H ₂ 受容体拮抗剤]	31	26	39	33
アルマー [高血圧症・狭心症・不整脈 治療剤]	23	25	35	32
セディール [セロトニン作動性抗不安薬]	23	24	30	30
ルーラン [抗精神病剤]	24	24	31	31
アムビゾーム [深在性真菌症治療剤]	8	20	13	30

輸出高

(億円)

品目 [薬効]	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	平成19年3月期	平成20年3月期 予想
メロペネム [カルバペネム系抗生物質製剤]	103	114	161	170
モサプリド [消化管運動機能改善剤]	11	12	14	18
ゾニサミド [抗てんかん剤]	5	1	8	2

工業所有権収入

(億円)

	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	平成19年3月期	平成20年3月期 予想
工業所有権収入	26	18	39	28

II. 連結貸借対照表

[資産の部]

(億円)

科 目	平成19年 3月31日	平成19年 12月31日	対前期末 増減額
[資 産 の 部]	3,825	3,854	28
(流動資産)	2,343	2,414	71
現金及び預金	558	299	△ 259
受取手形及び売掛金	888	890	3
有 価 証 券	280	176	△ 104
た な 卸 資 産	450	486	37
繰 延 税 金 資 産	104	114	10
短 期 貸 付 金	—	400	400
そ の 他	66	52	△ 15
貸 倒 引 当 金	△ 2	△ 3	△ 1
(固定資産)	1,482	1,440	△ 42
有形固定資産	652	653	0
建 物 及 び 構 築 物	374	365	△ 10
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	113	105	△ 8
土 地	100	100	—
建 設 仮 勘 定	19	38	19
そ の 他	46	44	△ 2
無形固定資産	67	60	△ 7
投資その他の資産	763	727	△ 36
投 資 有 価 証 券	520	491	△ 29
繰 延 税 金 資 産	0	0	0
そ の 他	246	239	△ 7
貸 倒 引 当 金	△ 4	△ 3	0
資 産 合 計	3,825	3,854	28

・関係会社への貸付実施により、
預金および商業・ペー
パーが減少し、短期貸付金が増
加

・鈴鹿工場 新固形製剤棟他

・有価証券時価評価による減少
・バイオベンチャーファンドへの
投資や社債購入による増加

[負債純資産の部]

(億円)

科 目	平成19年 3月31日	平成19年 12月31日	対前期末 増減額
[負 債 の 部]	765	692	△ 73
(流動負債)	560	551	△ 9
支払手形及び買掛金	180	180	△ 1
1年以内に返済予定の 長期借入金	—	46	46
未払法人税等	82	50	△ 32
賞与引当金	80	42	△ 38
返品調整引当金	1	1	0
売上割戻引当金	5	6	1
訴訟関連費用引当金	10	10	—
そ の 他	201	217	15
(固定負債)	205	141	△ 64
長期借入金	46	—	△ 46
繰延税金負債	21	8	△ 13
退職給付引当金	82	85	3
役員退職慰労引当金	1	0	△ 0
そ の 他	56	48	△ 8
[純 資 産 の 部]	3,060	3,161	101
(株主資本)	2,873	3,016	143
資 本 金	224	224	—
資 本 剰 余 金	159	159	△ 0
利 益 剰 余 金	2,495	2,639	144
自 己 株 式	△ 5	△ 6	△ 1
(評価・換算差額等)	178	145	△ 33
その他有価証券評価差額金	178	145	△ 33
(少数株主持分)	9	1	△ 8
負債純資産合計	3,825	3,854	28

・長期借入金が1年以内返済予定
となったため振替

・有価証券時価評価による減少

Ⅲ. 四半期業績の推移

(億円)

	平成19年3月期				平成20年3月期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
売上高	653	617	689	653	653	634	705
売上原価	246	235	258	255	254	228	259
販売費及び一般管理費	285	299	294	285	278	305	337
販売費・一般管理費	189	188	189	188	185	201	196
研究開発費	96	111	105	97	93	104	141
営業利益	122	83	137	114	121	102	109
営業外収益	7	4	4	4	11	4	10
営業外費用	4	16	4	19	4	13	8
経常利益	125	71	137	99	128	94	111
特別損失	29	6	-	12	-	-	-
税金等調整前四半期純利益	95	65	137	87	128	94	111
四半期純利益	56	39	84	47	78	60	69

(注) 売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて記載しております。

IV. 開発状況表

・ 国内で開発中の品目

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症	備考
承認(薬価 収載待ち)	AD-5423 経口剤	ブロナンセリン blonanserin	統合失調症治療剤	自社開発品
申請中	経口剤	イルベサルタン irbesartan	高血圧症治療剤	sanofi-aventis 社起源。ブ リストル・マイヤーズ(株)より サブライセンス。塩野義 製薬(株)と国内共同開発
	SM-11355 注射剤	ミリプラチン水和物 miriplatin hydrate	肝細胞癌治療剤	自社開発品
申請中 新効能	AD-810N 経口剤	ゾニサミド zonisamide	適応症追加 (パーキンソン病)	自社開発品 別銘柄申請 既承認適応症:てんかん (製品名:エクセグラン)
	スミフェロン SUMIFERON 注射剤	インターフェロンア ルファ (NAMALWA) interferon- α (NAMALWA)	適応症追加(C 型代 償性肝硬変)	GlaxoSmithKline 社からの 導入品 既承認適応症:C 型慢性 肝炎、腎癌 他

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症	備考
第Ⅲ相	SMP-508 経口剤	レパグリニド repaglinide	糖尿病治療剤	Novo Nordisk 社からの導 入品
第Ⅲ相 新効能	メロペン MEROPEN 注射剤	メロペネム水和物 meropenem hydrate	適応症追加 (発熱性好中球減少 症)	自社開発品 既承認適応症:種々の細 菌による中等度以上の感 染症
	ガスモチン GASMOTIN 経口剤	クエン酸モサプリド mosapride citrate	適応症追加 (「ニフレック」併用に よるバリウム注腸X線 造影検査前処置)	味の素(株)との共同開発 既承認適応症:慢性胃 炎に伴う消化器症状(胸 やけ、悪心・嘔吐)

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症	備考
第Ⅱ相	SM-13496 経口剤	ルラシドン lurasidone	統合失調症治療剤	自社開発品 第Ⅲ相準備中
	AS-3201 経口剤	ラニレスタット ranirestat	糖尿病合併症治療 剤	自社開発品 杏林製薬(株)との共同開発 後期第Ⅱ相
	SMP-114 経口剤	rimacalib	関節リウマチ治療剤	自社開発品
	SMP-862 経口剤	メトホルミン塩酸塩 metformin hydrochloride	糖尿病治療剤	Merck Sante 社からの導 入品
	AC-3933 経口剤	radequinil	認知症治療剤	自社開発品
第Ⅱ相 新効能	プロレナール PRORENAL 経口剤	リマプロスト アルファデクス limaprost alfadex	適応症追加 (頰椎症)	小野薬品工業(株)との共同 開発 既承認適応症:閉塞性血 栓血管炎、腰部脊柱管狭 窄症による諸症状

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症	備考
第Ⅰ相	SMP-986 経口剤	未定	過活動膀胱治療剤	自社開発品

【2007年11月 中間決算発表時点からの主な変更点】

AD-5423(プロナンセリン)
SMP-508(レパグリニド)

申請中から承認(薬価収載待ち)に変更
第Ⅱ相から第Ⅲ相に変更

・ 海外で開発中の品目

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症	備考
第Ⅲ相	SM-13496 経口剤	ルラシドン lurasidone	統合失調症治療剤	自社開発品 米国・欧州等：第Ⅲ相

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症	備考
第Ⅱ相	SMP-114 経口剤	rimacalib	関節リウマチ治療剤	自社開発品 欧州：後期第Ⅱ相
	AD-5423 経口剤	ブロナンセリン blonanserin	統合失調症治療剤	自社開発品 米国・欧州：第Ⅱ相
	AC-3933 経口剤	radequinil	認知症治療剤	自社開発品 米国・欧州：前期第Ⅱ相
	SMP-986 経口剤	未定	過活動膀胱治療剤	自社開発品 米国・欧州：第Ⅱ相

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症	備考
第Ⅰ相	SMP-028 経口剤	未定	気管支喘息治療剤	自社開発品 米国：第Ⅰ相

【2007年11月 中間決算発表時点からの主な変更点】

なし

・ 海外導出品の開発状況

一般名／コード名 (日本での販売名)	薬効分類	開発状況
AG-7352	抗癌剤	2003年10月、Sunesis社に全世界の独占的開発権をライセンス、同社が北米で第Ⅱ相試験実施中(同社開発コード：SNS-595)
SMP-601	重症感染症治療剤	2005年5月、Protez Pharmaceuticals社へ欧米での開発・販売権をライセンス 同社がスイスで第Ⅰ相試験を実施中
塩酸アムルピシン (カルセド)	抗癌剤	2005年6月、Pharmion社(旧Cabrellis社)へ欧米での開発・販売権をライセンス 同社が欧米で第Ⅲ相試験を実施中
ラニレスタット AS-3201	糖尿病合併症治療剤	2005年9月エーザイ(株)に日本を除く全世界の開発・販売権をライセンス 同社が海外第Ⅲ相試験の計画を検討中
ドロキシドパ (ドプス)	ノルエピネフリン作動性神経機能改善剤	2006年5月、Chelsea社に日本、中国、韓国、台湾を除く全世界の開発・販売権をライセンス 同社が透析患者の低血圧に対する第Ⅱ相試験を米国で開始(2008年1月)。また、神経障害による起立性低血圧に対する第Ⅲ試験を、欧米で準備中

【2007年11月 中間決算発表時点からの主な変更点】

なし

以 上